

2 学年

① 薬学部で行われる研究とは？ 薬学部で学ぶことはどんなこと？

病気の予防、薬の開発、

② 薬学部や薬学について疑問に思っていることなど、なんでも

AIが発達しても薬剤師は残るのか、AIには何が足りない、人にしかできない薬学の仕事にはどんなものがあるのか。
AIのターゲットは？ 持病がないか？ 薬剤師の需要は？

③ 講義ノート

新しい薬を作る → First
・病気の原因を理解
・薬で治療できる標的をさがす
Second
・生命の維持機構の仕組みを理解
→ 生命の本質を理解

宇宙 ... エントロピー増大
生命 ... エントロピー増大の法則に抵抗

ストレス → 生命以外の環境からの圧力

「生き残る」= ストレスに適応する

適応できず → 疾患



* ① と ②については講義の前には記入しておくようにしましょう。

講義ノート

ストレス応答 = 生命の恒常性維持

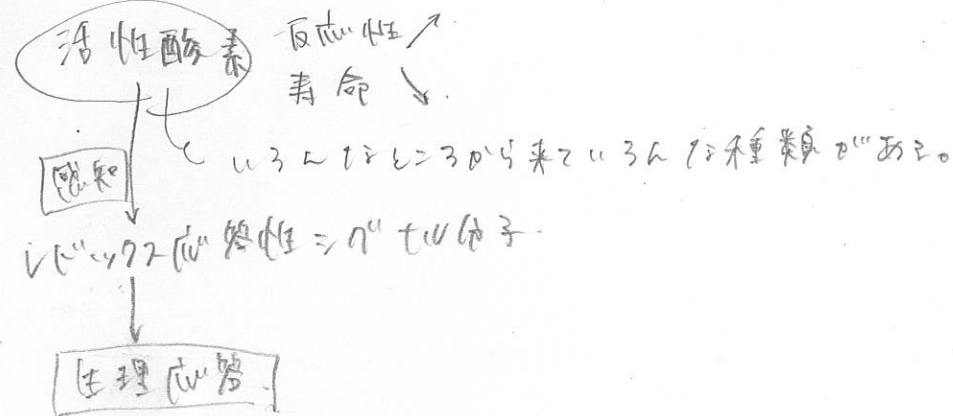
小胞体ストレス → 異常で変質

老化ストレス

→ 活性酸素が原因の1つ

活動レベルが低いと寿命は延びる ← 40歳の実験

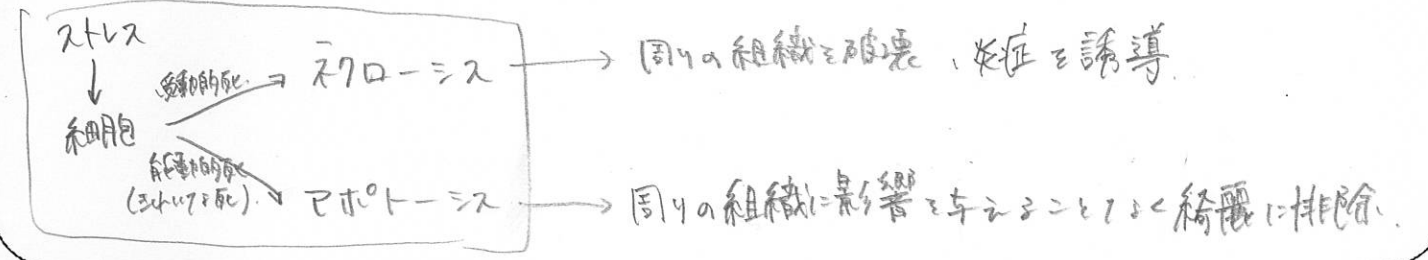
人では精神的ストレスが老化の2倍速い子と聞いている



動物では老化のスピードはロケットで使われる実験がある

シグナル伝達 = 情報伝達 (リレー作用!)

自発的な細胞死 (アポトーシス) ← ストレス応答の1つ



④ 感想、上記の質問・疑問への答え

患者さんの目を見て時前に反応してあげることがある。
ITやAIが発達しても最終的には薬剤師は必要不可欠な存在である。

* このノートは次週の水曜日までに 本田 へ提出してください。後日、講義を担当された先生に提出いたします。